

筑紫野市長 平井二三

ごあいさつ

私は、このたびの筑紫野市長選挙におきまして、市民の皆さまのご支援をいただき、新たに市政を担うこととなりました。

これからの4年間、市民の皆さまのご期待にお応えできるよう、全力で市政発展のために取り組んでまいります。

今、世界が大きく変わろうとしています。仕事や生活もこれまでの何倍もの速さで変化していくことが想定されます。

まちづくりも、柔軟に対応し、変化していくことが大切です。「変化し続け、持続可能なまち」。世界の状況、国や県の動きを捉えて、市政発展につながる施策を推進していきます。

現状維持は後退です。行政も適切な新陳代謝をしなければ、持続的な成長と発展はありません。これまでの経験を生かし、皆さまとの対話を重ね、協働のまちづくりを推進していきます。

皆さまの力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「住みたいまち日本」へ

筑紫野市長 平井二三

基本政策

1 子育て、教育、人材育成

子どもは筑紫野市の宝です。筑紫野の子どもは筑紫野が責任をもって育て、筑紫野で育つた子どもが未来の筑紫野をつくりります。

▽妊娠・出産・産後期から子育て期までの子育て世代包括支援体制の推進

▽児童生徒の学力・体力の向上
▽グローバル人材育成学童プログラム等の検討、子ども会等の活動の支援

2 スポーツの振興

全ての市民が年齢やレベルに応じてスポーツを楽しめる「スポーツのまち筑紫野」をめざします。

▽スポーツ施設および指導体制の充実

▽体育協会・各種競技団体などとの連携強化

3 環境対策

環境保全と循環型社会への取り組みを推進します。

▽SDGsの啓発、3R、脱炭素社会への取り組み強化

▽ごみの不法投棄や産業廃棄物処理など、法令順守の強化

4 商工・観光・農林業の振興

企業や農家が元気で、雇用が創出されるまちをめざします。

▽新規創業や事業継承、社内ベンチャーへの取り組みを応援

▽観光協会や広域連携とWeb環境による情報発信の促進

▽基盤整備や耕作放棄地・担い手不足対策の推進

▽鳥獣被害対策の強化

5 高齢者・障がい者福祉

住み慣れた地域で、みんなで支え合い、生きがいを持って生活できるまちをめざします。

▽人生百年時代への対応

▽地域交通の整備

▽障がい者および関係団体との連携強化と自立の促進

6 安全・安心なまち

▽ウィズコロナ・アフターコロナ対策

▽今後想定されるパンデミック等への備え

7 文化・芸術

▽文化を楽しむ豊かな心の醸成
▽文化財はふるさとの誇り

Profile 平井 一三

昭和29年、市内針摺生まれ。68歳。
二日市東小学校、二日市中学校、福岡大学附属大濠高校、九州工業大学卒業。
平成19年に筑紫野市議会議員に当選。平成23年に福岡県議会議員に初当選。3期務める。
令和5年2月1日筑紫野市長就任。
趣味はテニス、野球・ソフトボール、音楽、ウォーキング。
好きな音楽のジャンルはジャズとロック。
散歩は愛犬ハリーと毎日1時間行っている。



▲就任式で市職員に訓示を行いました



▲2月1日、市民が出迎える中、初登庁